



6 月度「スカパー! サヨナラ賞」受賞選手が決定!

セ・リーグは原口文仁選手（阪神タイガース）

パ・リーグは鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）

受賞選手をより詳しくご紹介する動画公開!

PR アンバサダー・倉持明日香が選手に直撃インタビュー!

スカパー! は、2012 年よりセントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛してきました。今シーズンも本賞に協賛しており、6 月度受賞選手に選ばれた原口文仁選手（阪神タイガース）と鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）の表彰式を行いました。

スカパー! では、プロ野球を盛り上げるべく、2012 年に制定された月間「スカパー! サヨナラ賞」に協賛しています。本賞は月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手を両リーグから 1 名ずつ選出し、スカパー! よりトロフィーと賞金 30 万円をお贈りします。また、スカパー! 視聴者様を表彰式にご招待し、選手へ賞品贈呈も行っております。さらに、受賞選手をより詳しくご紹介するためにスカパー! プロ野球 PR アンバサダーを務める倉持明日香が受賞選手に直撃インタビューを実施。表彰式の映像とともにスカパー! プロ野球公式 twitter (@sptv_baseball) などで動画を公開します。

7 月 19 日（金）、月間「スカパー! サヨナラ賞」6 月度の受賞選手に、セ・リーグは原口文仁選手（阪神タイガース）、パ・リーグは鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）が発表されました。鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）は発表に先駆け 7 月 10 日（水）に、原口文仁選手（阪神タイガース）は発表日当日に表彰式を行い、トロフィーと賞金の 30 万円を贈呈しました。また、原口文仁選手（阪神タイガース）の表彰式には、今年で 4 年目を迎えるスカパー! プロ野球 PR アンバサダーの倉持明日香が登場し、プレゼンターを務めました。



【6 月度「スカパー! サヨナラ賞」表彰式の様子】

「受賞選手コメント」

原口文仁選手（阪神タイガース）	鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）
<p>初めての「サヨナラ賞」頂きありがとうございます！嬉しい気持ちとモチベーションの上がるこの受賞に感謝の気持ちでいっぱいです。少し苦手としているピッチャーだったのですが、打席に立った時には自分のやるべきこと、スイングをしっかりとイメージして臨みました。あの最高の場面も含め、1軍の舞台に戻ってきて活躍出来ることが本当に幸せです！チームの状況は少し苦しいですが、まだまだ諦めるような段階ではないので、ファンの皆さんの熱い声援に応えられるように頑張ります。日々、球場やテレビの前での沢山の応援はチームの力になっています。本当にありがとうございます！</p>	<p>この度は、このような素晴らしい賞を頂き本当にありがとうございます。僕自身「サヨナラ」は何度か打たしてもらっていますが、今回の「サヨナラ」は今までの中でも、そしてこれから先、野球人生がどうなるかはわかりませんがその先の中でもナンバー1になる場面での1本になったと思います。野球は最後まで何が起こるかわからないと言いますが、そういった試合を僕たちは最後まで諦めずやっているつもりです。今回も、球場だけでなくTVの前のファンの方の応援も届いての結果だと思っておりますので、これからも応援よろしくお願いたします！</p>

「受賞プレー概要」

セントラル・リーグ 原口文仁選手（阪神タイガース） 初受賞
<p>6月9日（日）阪神甲子園球場で行われた対北海道日本ハム3回戦、3対3で迎えた9回裏2死1、3塁の場面で、矢野監督は大病から復帰したばかりの原口選手を代打に指名。1塁走者が2塁へ進塁後、原口選手は、見事期待に応えセンター前へ安打を打ち勝負を決めた。</p> <p>この試合、阪神は3回表に先制されるも4回裏に4番大山選手のタイムリーヒットで同点に追いつく。6回表、2点本塁打を浴びて再びリードを許すも、7回裏にマルテ選手の安打、梅野選手の二塁打をきっかけに2点を返すぐさま同点に追いつき、試合は同点のまま9回裏へと進んでいった。そして運命の9回裏に最高の筋書きが用意されていた。先頭のマルテ選手、梅野選手が打ち取られ簡単に2死となるも、高山選手と北條選手が連打でつなぎ土壇場でチャンスを作り、代打原口選手が登場。復帰後5試合目のこの日、大病から復帰した原口選手の一打に甲子園球場は感動の渦に包まれた。原口選手のサヨナラ安打は、2017年6月15日対埼玉西武戦（甲子園）以来4度目。</p>

パシフィック・リーグ 鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ） 初受賞
<p>鈴木選手は6月16日（日）ZOZOマリンスタジアムで行われた対中日ドラゴンズ2回戦、2対7で迎えた9回裏、4点を返し1点差に詰め寄った2死満塁の場面で、右前へ逆転のサヨナラ安打を打ち、8対7という劇的なサヨナラ勝利を収めた。</p> <p>この試合、千葉ロッテは7回表までに0対5とリードを許す苦しい展開だったが、7回裏に鈴木選手のソロ本塁打で反撃開始。再び5点差の2対7で迎えた9回裏の先頭打者も鈴木選手だった。ここで放った自身プロ入り2度目となる2打席連続の本塁打が歴史的逆転勝利の始まりとなった。その後、千葉ロッテ打線は打者一巡の猛攻で、1点差とし迎えた2死満塁で打席には再び鈴木選手。球場の盛り上がりも最高潮の中で、フルカウントからの6球目、バットを真っ二つに折りながら振り抜いた打球は一、二塁間を抜け右前へ逆転のサヨナラ安打となった。9回裏に5点差以上を逆転してのサヨナラ勝利はプロ野球史上9度目。今季千葉ロッテは、この試合まで3度のサヨナラ勝利があり、その3試合全てで鈴木選手がサヨナラ打を記録。個人シーズン3度のサヨナラ打は55年ぶり3人目の球団タイ記録となった。鈴木選手は6月1日の埼玉西武戦でのサヨナラ安打に続き今月2度目、自身通算では5度目のサヨナラ打であった。</p>

「スカパー！プロ野球PRアンバサダー倉持明日香さんコメント」

<p>【原口文仁選手（阪神タイガース）の受賞に対するコメント】</p> <p>お立ち台に上がった時の「ただいま」の言葉が印象的でした。たくさんのファンが待望していた瞬間だったと思います。病気を球団に伝えた後に、すぐに連絡されたのが矢野監督らしく、サヨナラ打の後に輪に入って喜ばれたり、涙を流されている姿を見て、原口選手ご本人はもちろん、矢野監督、チーム、ファンそしてご家族にとっても、思いが込められた打席、そして一打だったと感じました。</p> <p>【鈴木大地選手（千葉ロッテマリーンズ）の受賞に対するコメント】</p> <p>今シーズンのチームのサヨナラ打3本を全部鈴木選手が決めており、9回も鈴木選手から反撃の口火を切るホームランを放っていたので、おのずと期待の高まる打席だったと思います。他の選手が鈴木選手までつないで、フルカウントまで粘って、球場のボルテージも最高潮でした。内野・外野と守備位置や打順が変わる中で常に結果を残していて、あの打席も鈴木選手の粘り強さが出た、非常に勇気づけられる一打だったと思います。</p>

■月間「スカパー! サヨナラ賞」とは（公式サイト：<https://baseball.skyperfectv.co.jp/sayonara/>）

月間「スカパー! サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー! は2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」（※トップ&リレー、録画放送を含む）を掲げています。「試合終了最後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー! 」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界発展の一助となると考え、本賞へ協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ安打を放った選手に贈られる賞として「スカパー! ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。

リリース情報は、スカパー! 公式サイトにも掲載されております。<https://www.skyperfectv.co.jp/>